

# 平成 29 年度 事 業 報 告

〔概 要〕

公益財団法人愛媛県スポーツ振興事業団は、愛媛県民が広くスポーツに親しみ、豊かな人間性の涵養と健康で活力に満ちた明るい生活を築くことができるよう、その実現に寄与するため、平成 29 年度において、指定管理者として管理運営を受託する体育施設を有効活用するとともに、「Ⅰスポーツ活動普及事業」「Ⅱ運動公園事業」「Ⅲ武道館事業」「Ⅳ運動公園管理運営事業」「Ⅴ武道館管理運営事業」「Ⅵえひめ広域スポーツセンター事業」の 6 事業を実施した。

## Ⅰ スポーツ活動普及事業

〔4,739,262 円〕

### 1 指導者派遣事業

生涯スポーツ普及振興のため、県内各市町に指導員を派遣し、ニュースポーツの紹介・普及、健康づくりに関する講義、実技、体力テスト等を実施した。

実施期間 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月  
実施回数 15 回  
対象者 指導者(スポーツ推進委員等)  
小学生から高齢者までの一般住民  
参加者 延べ 840 人

### 2 国体と県民をつなぐえひめスポーツ振興事業

#### (1) えひめ国体 スポーツふれあい事業

県内 3 か所で自治体、市町教育委員会、競技団体、該当地域の総合型地域スポーツクラブと連携して、国際大会や全日本大会等で活躍したトップアスリート等を招聘し、えひめ国体開催種目のスポーツ教室を該各市町で開催することで、えひめ国体の PR と開催気運の醸成を図った。

事業名	開催年月日	会場	参加者	内容
えひめ国体PRイベントin八幡浜	平成 29 年 8 月 11 日 (金)	八幡浜市民 スポーツセ ンター	130 人	バレーボール元日本代表の大山加奈氏によるバレーボール教室やニュースポーツ体験教室を行った。
えひめ国体PRイベントin西条	平成 29 年 8 月 13 日 (日)	石鎚クライ ミングセン ターSAIJO	300 人	プロ・クライマーである平山ユージ氏のトークショーや山岳競技愛媛国体選手である徳永潤一選手のデモンストレーション、各種目体験会を行った。
えひめ国体PRイベントin西予	平成 29 年 8 月 19 日 (土)	西予市営 宇和球場	64 人	愛媛県出身であるトヨタ自動車女子ソフトボール部所属の長崎望未選手、山下りら選手によるソフトボール教室を行った。

#### (2) えひめニュースポーツ交流事業

スポーツ・レクリエーション活動への理解と関心を高めスポーツ人口の増加を図るため、日頃、スポーツに親しむ機会の少ない方を対象とするニュースポーツの大会を開催した。

種 目 スポーツ吹矢、ディスクン、ラケットテニス  
 囲碁ボール  
 開催年月日 平成29年6月24日(土)  
 会 場 愛媛県総合運動公園補助体育館、会議室、研修室  
 参 加 者 115人

### 3 スポーツ用具 無料貸出事業

地域、職域等の要請に応じ、事業団所有のニュースポーツ用具、体力測定用具等  
 を無償で貸し出した。

ニュースポーツ用具	50 件
ゼ ッ ケ ン	4 件
体 力 測 定 用 具	3 件
そ の 他	4 件
合 計	61 件

### 4 スポーツイベント誘致促進事業

愛媛県と協調しスポーツイベントの誘致を支援することで、国際的・全国的ス  
 ーツイベントを県民に提供し、スポーツ気運の醸成とスポーツへの理解や振興を  
 図った。また、7月以降に東京オリンピック・パラリンピック事前合宿等誘致  
 県有施設活用推進事業を愛媛県から受託し、来県したロシアのオレンブル  
 グ州柔道連盟やマレーシアバドミントン協会に対して、県と協力して積極  
 的な誘致活動に努めた。

補助事業	主催者	日時	補助率	補助額
オープンウォータ ースイミング日本 代表候補強化合宿	愛媛県水泳連盟	平成 30 年 2 月	1/3	250,000 円

## II 運動公園事業

[11,758,127 円]

### 1 スポーツ教室開催事業

#### (1) スポーツ教室

県民にスポーツを体験する場を提供し、スポーツへの参加意欲の高揚を図る  
 ため、運動公園の各施設において、32種目 91教室を開催した。

(※表の上段は受講者数、下段は教室数)

教 室 名		前 期	中 期	後 期	合 計
昼 間 ( 午 前)	初級テニス (火曜コース)	40人 (1教室)	37人 (1教室)	28人 (1教室)	105人 (3教室)
	初級テニス (水曜コース)	18 (1)	27 (1)	26 (1)	71 (3)
	初級テニス (木曜コース)	39 (1)	36 (1)	35 (1)	110 (3)
	健康づくり (水曜コース)	42 (1)	42 (1)	36 (1)	120 (3)
	バドミントン (水曜コース)	23 (1)	18 (1)	20 (1)	61 (3)

	バドミントン (金曜コース)	20 (1)	18 (1)	15 (1)	53 (3)
昼間 (午前)	レクリエーションバレーボール (火曜コース)	17 (1)		14 (1)	31 (2)
	レクリエーションバレーボール (木曜コース)	19 (1)	23 (1)	36 (1)	78 (3)
	えひめ愛ヨーガ	30 (1)	26 (1)	24 (1)	80 (3)
	ピラティス (初心者コース)	18 (1)	18 (1)	15 (1)	51 (3)
	ピラティス (経験者コース)	17 (1)	17 (1)	17 (1)	51 (3)
	フラダンス (月曜コース)	10 (1)	7 (1)	7 (1)	24 (3)
	フラダンス (木曜コース)	17 (1)	16 (1)	18 (1)	51 (3)
	はじめての太極拳	21 (1)	19 (1)	16 (1)	56 (3)
	ZUMBA	40 (1)	38 (1)	39 (1)	117 (3)
	筋トレ&リラクゼーション ストレッチ	25 (1)	24 (1)	23 (1)	72 (3)
昼間 (午後)	初級テニス (月曜午後コース)	26 (1)	22 (1)	18 (1)	66 (3)
	初級テニス (水曜午後コース)	29 (1)	29 (1)	30 (1)	88 (3)
	すこやか健康づくり	13 (1)	11 (1)	11 (1)	35 (3)
	ラケットテニス	12 (1)	13 (1)	12 (1)	37 (3)
	ダンベル体操&バランスボール (月曜コース)	13 (1)	12 (1)	13 (1)	38 (3)
	ダンベル体操&バランスボール (水曜コース)	22 (1)	20 (1)	18 (1)	60 (3)
小 計		511 (22)	473 (21)	471 (22)	1455 (62)
夜間	夜間テニス (月曜コース)	27 (1)	28 (1)		55 (2)
	夜間テニス (水曜コース)	29 (1)	37 (1)		66 (2)
	夜間インドアテニス			29 (1)	29 (1)
	夜間シェイプアップ エアロビクス	19 (1)	18 (1)	18 (1)	55 (3)
	夜間バドミントン (月曜コース)	25 (1)	25 (1)	23 (1)	73 (3)
	夜間バドミントン (水曜コース)	25 (1)	29 (1)	33 (1)	87 (3)
	夜間卓球	39 (1)	27 (1)	27 (1)	93 (3)

	ZUMBA（夜間）	15 (1)	14 (1)	6 (1)	35 (3)
夜間	夜間ピラティス	11 (1)	7 (1)	9 (1)	27 (3)
	夜間リフレッシュヨガ	18 (1)	12 (1)	14 (1)	44 (3)
	小 計	208 (9)	197 (9)	159 (8)	564 (26)
合 計		719 (31)	670 (30)	630 (30)	2019 (91)

※昼間教室については、（公社）松山市シルバー人材センターと連携し、託児サービスを実施した。

（託児サービス利用者 人数）

スポーツ教室託児利用人数 （単発託児人数）				スポーツイベント （単発託児人数）			合計
前期	中期	後期	小計	ミニ 教室	ふれあ い大会	小計	
8人 (0人)	12人 (5人)	12人 (19人)	32人 (24人)	(5人)	(10人)	(15人)	32人 (39人)

### （2）スポーツ教室体験フェスタ

スポーツ教室の紹介を兼ねて、様々なスポーツを一日で体験できるスポーツ教室体験フェスタを開催した。

種 目 名	開催年月日	会 場	参加者
バドミントン、インドアテニスなど 4種目	平成29年7月19日(水)	体育館、補助体育館、体育館会議室	延べ58人
かんたんストレッチ、ラケットテニスなど 4種目	平成29年11月17日(金)	体育館、体育館会議室・研修室、テニスコート	延べ22人
バドミントン、えひめ愛ヨガなど 6種目	平成30年3月6日(火)	補助体育館、体育館会議室・研修室、テニスコート	延べ107人

### （3）ミニスポーツ教室

教 室 名	開催年月日	会 場	参加者
キッズテニス教室 （小学生高学年対象）	平成29年7月3回 平成30年3月2回	テニスコート	41人
キッズスポーツ教室 （小学生低学年対象）	平成29年7月3回 平成30年3月2回	体育館 補助体育館	90人
かんたんストレッチ教室	平成29年7月1回 平成29年8月4回 平成29年11月3回 平成29年12月2回 平成30年1月2回	体育館会議室	120人

	平成30年 2月 4回 平成30年 3月 3回		
ラケットテニス教室	平成29年 7月 1回 平成29年 8月 4回 平成29年12月 1回 平成30年 1月 1回 平成30年 2月 1回	体育館 補助体育館	85人
ダンベル&バランスボール教室	平成29年 7月 1回 平成29年 8月 3回	体育館会議室	68人
レクリエーションバレーボール教室	平成29年 7月 1回 平成29年 8月 1回	体育館	19人
赤ちゃんとふれ愛タイム	平成30年 1月 1回 平成30年 2月 1回 平成30年 3月 1回	体育館会議室	43人
テニス教室	平成29年 9月10回 平成29年10月 8回 平成29年11月 1回	テニスコート	471人
ペタンク講座	平成29年11月 1回 平成30年 2月 1回	多目的広場	14人
第1回健康づくりセミナー 「パパ・ママのためのベビーマッサージ&ヨガ」	平成29年12月 1日(金)	体育館会議室	23人
第2回健康づくりセミナー 「肩こり・腰痛の効果的な解消法～筋膜リリース体操を中心に～」	平成30年 1月 9日(火)	体育館会議室	82人
第3回健康づくりセミナー 「日常生活を楽にする身体の動かし方」	平成30年 3月18日(日)	体育館会議室	35人
ふれあい健康ウォーキング	平成29年11月19日(日)	運動公園・とべ動物園・えひめこどもの城	37人

## 2 スポーツ大会の開催事業

### (1) 総合運動公園ふれあいスポーツ大会

スポーツ教室修了者のスポーツ活動の定着・継続化を図るため、日頃の活動成果を発表する場として、受講生と修了者との交流大会を開催した。

#### ① たなばた大会

教室名	開催年月日	会場	参加者
テニス	平成29年 6月23日(金)	テニスコート	39人
バドミントン	平成29年 7月 6日(木)	補助体育館	25人
レクリエーションバレーボール	平成29年 7月 7日(金)	体育館	54人

② クリスマス大会

教室名	開催年月日	会場	参加者
テニス	平成29年12月1日(金)	テニスコート	40人
バドミントン	平成30年2月24日(土)	補助体育館	17人
レクリエーションバレーボール	平成29年12月15日(金)	体育館	83人

Ⅲ 武道館事業

[5,759,747円]

1 スポーツ・レクリエーション教室開催事業

(1)愛媛県武道館の各施設を利用し、10種目20教室を開催した。

教室名		1期 (4~8月)	2期 (11~3月)	合計
午前 ※	ストレッチ・体操教室	14回	15回	29回
		40人	41人	81人
	ハワイアンフラ教室※	14回	15回	29回
		20人	16人	36人
	えひめ愛ヨガ教室	15回	15回	30回
		46人	41人	87人
	レクリエーションバレーボール教室※	13回	12回	25回
		23人	35人	58人
午後	太極拳教室	15回	15回	30回
		22人	19人	41人
	卓球教室	11回	14回	25回
		37人	34人	71人
夜間	パンチ&キックエクササイズ教室	15回	15回	30回
		29人	21人	50人
	はじめての球技	10回	12回	22回
		9人	5人	14人
	バドミントン教室	14回	13回	27回
		25人	26人	51人
	バドミントン教室 (小・中・高校生)	14回	13回	27回
		13人	21人	34人
リフレッシュ・ヨガ教室	15回	15回	30回	
	39人	48人	87人	
計		150回	154回	304回
		303人	307人	610人

※午前の教室については、(公社)松山市シルバー人材センターと連携し、託児サービスを実施した。

(託児サービス利用者 人数)

スポーツ・レクリエーション教室			大会・イベント			合計
第1期	第2期	小計	大会	イベント	小計	

9人	7人	16人	33人	3人	36人	52人
----	----	-----	-----	----	-----	-----

(2) 講座

① 運動神経がUPする体操講座の開催等

ア) 運動神経がUPする体操講座の開催

幼児と小学生低学年を対象に、運動に必要な基本動作や体力を身につけるための運動神経を向上させるトレーニングを実践する講座を開催した。

	開催年月日	会場	参加者
第1回	平成29年4月30日(日)	愛媛県武道館 柔道場	幼稚園程度の部 52人 小学校低学年程度の部 49人 保護者・観客 150人 (計251人)
第2回	平成29年5月21日(日)	愛媛県武道館 柔道場	幼稚園程度の部 40人 小学校低学年程度の部 19人 保護者・観客 100人 (計159人)
第3回	平成29年7月30日(日)	愛媛県武道館 柔道場	幼稚園程度の部 48人 小学校低学年程度の部 25人 保護者・観客 130人 (計203人)
第4回	平成29年8月11日(金)	愛媛県武道館 柔道場	幼稚園程度の部 49人 小学校低学年程度の部 24人 保護者・観客 130人 (計203人)
第5回	平成29年12月17日(日)	愛媛県武道館 柔道場	幼稚園程度の部 38人 小学校低学年程度の部 14人 保護者・観客 130人 (計182人)
第6回	平成30年1月21日(日)	愛媛県武道館 柔道場	幼稚園程度の部 51人 小学校低学年程度の部 12人 保護者・観客 100人 (計163人)
第7回	平成30年2月11日(日)	愛媛県武道館 柔道場	幼稚園程度の部 45人 小学校低学年程度の部 17人 保護者・観客 80人 (計142人)
第8回	平成30年3月17日(土)	愛媛県武道館 柔道場	幼稚園程度の部 34人 小学校低学年程度の部 12人 保護者・観客 80人 (計126人)

イ) 「運動神経がUPする体操講座」講習会の開催(新規)

えひめ国体終了後の本県スポーツ人口の底辺拡大を図るため、各市町の行政、市町体育協会等の運動指導者を対象に、「運動神経がUPする体操講座」の講習会を開催した。

開催年月日 平成29年11月12日(日)  
 会 場 愛媛県武道館 柔道場、大会議室  
 参 加 者 46人(うち講習会 14人)

② 親子健康・体力づくり講座の開催

スポーツの振興と健康増進を図るため、親子を対象に体力測定を実施するとともに、生活習慣の見直しや親子で取り組める健康・体力づくりの方法を教授する講座を開催した。

	開催年月日	会 場	参 加 者
第1回	平成29年6月25日(日)	愛媛県武道館 柔道場	子供 47人 保護者・観客 62人 (計109人)
第2回	平成29年10月15日(日)	愛媛県武道館 柔道場	子供 38人 保護者・観客 46人 (計84人)

③ 健康づくりセミナーの開催

県民の健康増進を図るため、ランニングについての正しい理解や方法を教授する「健康づくりセミナー」を開催した。

開催年月日 平成29年12月10日(日)  
 会 場 愛媛県武道館 柔道場  
 参 加 者 15人

④ トレーニング体験DAYの開催

体力測定と体力向上へ繋がるトレーニング機器の使い方を体験する機会を提供し、トレーニング室の利用促進を図った。(実施日数：31日)

開催年月日 平成29年5月2日(火)～平成30年3月27日(火)  
 会 場 愛媛県武道館 トレーニング室  
 参 加 者 61人

⑤ たいそうのお時間(新規)

トレーニング室の利用率の向上と利用者のケガ防止を目的とし、ストレッチや簡単なエクササイズなどを指導した。(実施日数)

開催年月日 平成29年4月6日(木)～平成30年3月31日(土)  
 会 場 愛媛県武道館 トレーニング室  
 参 加 者 43人

⑥ 競技力向上支援事業の開催

メディカルチェック室の利用促進及び国体選手等の競技力向上を図るため、



競技団体と連携し、団体から推薦のあった競技者に専門体力測定を体験する機会を提供した。(筋力系体力測定、実施日数：4日)

開催年月日 平成29年5月2日(火)～平成30年3月31日(土)  
 会 場 愛媛県武道館 メディカルチェック室  
 参加者 7人

## 2 スポーツ大会等の開催事業

### (1) 武道館杯 レクリエーションバレーボール大会

スポーツ・レクリエーション教室の受講者のフォローアップとリピーター確保のため、教室の修了生と武道館を利用しているレクリエーションバレーボール愛好者を対象とするレクリエーションバレーボール大会を開催し、相互の交流を図った。

	前 期	中 期	後 期
開催年月日	平成29年6月22日(木)	平成29年11月16日(木)	平成30年2月22日(木)
会 場	愛媛県武道館 主道場	愛媛県武道館 主道場	愛媛県武道館 主道場
参加者	192人(24チーム)	117人(16チーム)	155人(20チーム)

### (2) 武道館 卓球大会

スポーツ・レクリエーション教室の受講者のフォローアップとリピーターの確保のため、教室の修了生等による卓球大会を開催した。

	前 期	中 期	後 期
開催年月日	平成29年5月18日(木)	平成29年10月19日(木)	平成30年1月18日(木)
会 場	愛媛県武道館 主道場	愛媛県武道館 主道場	愛媛県武道館 主道場
参加者	132人(66チーム)	184人(92チーム)	162人(81チーム)

### (3) 武道館 バドミントン大会

スポーツ・レクリエーション教室の受講者のフォローアップとリピーターの確保のため、教室の修了生等によるバドミントン大会を開催した。

開催年月日 平成29年8月24日(木)、8月31日(木)  
 会 場 愛媛県武道館 主道場  
 参加者 34人(17チーム)

### (4) 武道館教室発表・体験会

スポーツ・レクリエーション教室の受講者のフォローアップとリピーターの確保のため、教室で実施している活動の成果を発表する場を提供するとともに、新たな需要を開拓するため、教室講師の指導による体験会を開催した。

開催年月日 平成30年2月12日(月・祝)  
 会 場 愛媛県武道館 主道場 ほか  
 参加者 発表者 33人

体験者・観客 60人 (計93人)

### 3 武道普及事業

#### (1) 武道体験フェスタ

武道の振興及び競技人口の底辺拡大を図るため、小中学生等の武道未経験者を対象に、体験入門する機会を提供する「武道体験フェスタ」を武道9団体との共催により開催した。

開催年月日 平成29年8月5日(土)  
会 場 愛媛県武道館 主道場 ほか  
参 加 者 500人

#### (2) 武道体験フェスタ in 東予

武道の振興及び競技人口の底辺拡大を図るため、小中学生等の武道未経験者を対象に、体験入門する機会を提供する「武道体験フェスタ」を武道9団体との共催により東予地区で開催した。

開催年月日 平成30年1月27日(土)  
会 場 新居浜市山根総合体育館  
参 加 者 400人

#### (3) 武道体験フェスタ in 南予

武道の振興及び競技人口の底辺拡大を図るため、小中学生等の武道未経験者を対象に、体験入門する機会を提供する「武道体験フェスタ」を武道9団体との共催により南予地区で開催した。

開催年月日 平成30年3月3日(土)  
会 場 愛南町一本松体育館  
参 加 者 300人

#### (4) 鏡開き式

広く武道に対するの関心を深めるとともに、武道の粹である演武の発表の場として、毎年恒例となっているけいこ始めの行事「平成30年鏡開き式」を武道9団体との共催により開催した。

開催年月日 平成30年1月8日(月・祝)  
会 場 愛媛県武道館 主道場  
参 加 者 1,300人

#### (5) 武道講座の開催

##### ① 武道入門講座

武道の底辺拡大・普及・振興を図るため、武道初心者の幼稚園児や小学生を主対象に、柔道や空手道等の武道入門講座を開催した。

	種 目	開 催 年 月 日	会 場	参 加 者
第1回	はじめての 空手道編	平成29年8月8日(火)	愛媛県武道館 柔道場	子供 16人 保護者・観客 20人

				(計36人)
第2回	はじめての なぎなた編	平成29年 8 月 9 日(水)	愛媛県武道館 副道場	子供 11人 保護者・観客 15人 (計26人)
第3回	はじめての 剣道編	平成29年 8 月10日(木)	愛媛県武道館 剣道場	子供 11人 保護者・観客 15人 (計26人)
第4回	はじめての 柔道編	平成29年 8 月20日(日)	愛媛県武道館 柔道場	子供 4人 保護者・観客 3人 (計 7 人)
第5回	はじめての 銃剣道編	平成29年 8 月24日(木)	愛媛県武道館 剣道場	子供 2人 保護者・観客 1人 (計 3 人)
第6回	はじめての 合気道編	平成29年 8 月27日(日)	愛媛県武道館 柔道場	子供 8人 保護者・観客 10人 (計 18 人)
第7回	はじめての 相撲編	平成29年 8 月29日(火)	愛媛県武道館 柔道場	子供 4人 保護者・観客 3人 (計 7 人)
第8回	はじめての 少林寺拳法編	平成29年 8 月31日(木)	愛媛県武道館 柔道場	子供 7人 保護者・観客 5人 (計 12 人)
第9回	はじめての 剣道編	平成29年12月 2 日(土)	愛媛県武道館 剣道場	子供 23人 保護者・観客 25人 (計 48 人)
第10回	はじめての 空手道編	平成30年 2 月 4 日(日)	愛媛県武道館 柔道場	子供 27人 保護者・観客 50人 (計 77 人)

② 東・南予地区武道入門講座の開催

東・南予地区の武道の底辺拡大・普及・振興を図るため、武道初心者の幼稚園児や小学生を主対象に、剣道と空手道の武道入門講座を開催した。

	種 目	開 催 年 月 日	会 場	参 加 者
in南予	はじめての なぎなた編	平成29年 9 月 3 日(日)	大洲市 総合体育館	子供 12人 保護者・観客 12人 (計24人)
in東予	はじめての 合気道編	平成29年 9 月 9 日(土)	今治市営 中央体育館	子供 13人 保護者・観客 10人 (計23人)

③ 生きがいつくり武道入門講座の開催

武道の底辺拡大・普及・振興を図るため、武道初心者の大人を主対象に、なぎなた、居合道などの武道入門講座を開催した。

	種 目	開 催 年 月 日	会 場	参 加 者
--	-----	-----------	-----	-------

第1回	合気道編	平成29年6月10日(土)	愛媛県武道館 柔道場	19人
第2回	なぎなた編	平成29年7月5日(水)	愛媛県武道館 副道場	4人
第3回	杖道編	平成29年7月15日(土)	愛媛県武道館 副道場	12人
第4回	居合道編	平成29年10月22日(日)	愛媛県武道館 副道場	4人
第5回	柔道編	平成29年12月16日(土)	愛媛県武道館 柔道場	1人

#### 4 ジュニア技術向上事業

ジュニアの技術向上と指導者の資質向上を図るため、(公財)日本武道館の補助を受け、「地方青少年武道錬成大会」及び「地域社会武道指導者研修会」を開催した。

種目	開催年月日	会場	参加者
地方青少年武道錬成大会 (種目: 銃剣道)	平成29年12月23日(土) ～24日(日)	愛媛県武道館 副道場	31人
地域社会武道指導者研修会 (種目: 弓道)	平成29年11月25日(土) ～26日(日)	愛媛県総合運動 公園 弓道場	29人
地域社会武道指導者研修会 (種目: 合気道)	平成30年2月17日(土) ～18日(日)	愛媛県武道館 柔道場	144人

#### IV 運動公園管理運営事業

[242,308,478円]

総合運動公園の管理運営を受託し、施設の適正かつ円滑な運営及び維持管理に努めるとともに、施設の有効利用促進を図った。また、インターネット等を通じた広報活動により利用促進を図った。

##### 1 利用状況

施設利用者数 423,230人(月平均 35,269人)  
 一般来園者数等 364,692人(月平均 30,391人)  
 総利用者数 787,922人(月平均 65,660人) [前年度比91,092人増]

平成29年度 愛媛県総合運動公園施設利用者数総括表 単位(人)

月	陸上競技場	補助競技場	体育館	補助体育館	テニスコート	球技場	多目的広場	相撲場	弓道場	付属施設	施設利用者合計	見学者 観覧者	その他の 来園者	教室 参加者	レストハウス 利用者	一般 来園者計	総計
4	13,178	2,644	4,458	3,280	3,775	1,529	1,899	0	1,260	1,347	33,370	6,958	14,328	1,806	751	23,843	57,213
5	25,809	3,377	1,770	1,515	3,778	1,683	1,280	0	1,397	1,141	41,750	4,928	17,918	2,001	643	25,490	67,240
6	22,032	5,909	4,971	4,793	3,573	1,176	2,808	775	1,967	1,074	49,078	12,467	23,216	1,756	1,333	38,772	87,850
7	18,258	4,045	5,197	3,089	2,792	3,383	2,362	485	882	1,480	41,973	7,077	20,719	1,701	994	30,491	72,464
8	19,746	3,862	4,112	2,024	5,462	65	0	250	1,737	1,333	38,591	3,970	19,541	137	1,061	24,709	63,300
9	30,813	2,293	4,706	2,503	3,209	880	840	34	2,251	1,447	48,976	15,876	34,707	284	1,253	52,120	101,096
10	45,753	8,230	12,300	3,185	2,472	3,455	896	60	870	911	78,132	69,887	24,131	145	1,562	95,725	173,857
11	14,256	2,431	3,032	2,495	3,054	150	115	150	1,076	794	27,553	4,155	11,499	1,973	669	18,296	45,849
12	531	1,526	4,413	2,368	2,533	0	0	0	1,220	687	13,278	3,880	8,858	1,706	674	15,118	28,396
1	4,955	1,201	3,876	2,651	1,771	0	256	0	683	880	16,273	5,820	9,964	1,893	611	18,288	34,561
2	4,806	814	2,766	2,297	1,726	0	0	0	702	1,000	14,111	1,135	6,638	1,881	499	10,153	24,264
3	6,666	1,778	3,265	3,108	2,619	0	0	0	1,497	1,212	20,145	1,265	8,112	1,507	803	11,687	31,832
合計	206,803	38,110	54,866	33,308	36,764	12,321	10,456	1,754	15,542	13,306	423,230	137,418	199,631	16,790	10,853	364,692	787,922

## 2 利用料の収入状況

平成29年度における施設利用料収入は次表のとおりであった。

収入計 34,242,434円(税込み) [前年度比 +132,839円]

平成29年度 愛媛県総合運動公園施設利用料収入状況総括表 単位(円)

月/施設	陸上競技場	補助競技場	体育館	補助体育館	テニスコート	球技場	多目的広場	相撲場	弓道場	付属施設	施設利用料合計
4	384,854	104,015	455,325	196,650	723,815	46,610	62,535	0	147,160	641,845	2,762,809
5	1,325,418	120,325	292,330	112,300	917,000	34,080	57,165	0	128,640	650,540	3,637,798
6	1,028,764	135,030	373,255	125,555	792,340	41,600	55,890	14,040	116,790	663,990	3,347,254
7	1,408,563	84,445	228,395	153,345	847,440	57,750	71,560	12,600	101,760	821,750	3,787,608
8	878,683	133,565	347,020	103,885	1,628,890	0	0	4,360	129,280	1,386,890	4,612,573
9	471,108	50,780	80,255	26,540	688,420	0	0	3,880	37,780	320,710	1,679,473
10	629,308	48,810	92,420	9,510	454,010	0	0	4,360	49,050	264,180	1,551,648
11	983,097	61,265	495,665	199,370	964,130	6,840	0	2,180	117,740	654,775	3,485,062
12	75,010	88,690	796,410	201,220	847,400	0	0	0	108,060	293,250	2,410,040
1	199,700	76,620	583,820	242,470	637,590	0	9,990	0	96,390	190,860	2,037,440
2	169,650	66,390	343,210	204,390	628,710	0	0	0	70,460	283,480	1,766,290
3	597,100	121,920	565,829	254,430	989,050	0	0	0	169,390	466,720	3,164,439
合計	8,151,255	1,091,855	4,653,934	1,829,665	10,118,795	186,880	257,140	41,420	1,272,500	6,638,990	34,242,434

愛媛県立都市公園条例の改正を受け、平成29年4月1日付けで利用料金の改定を行ったが、利用料金前納分(平成29年3月までに納入分)については旧利用料金適用となっていること、えひめ国体強化事業での利用を旧利用料金の1/2の額に減額したこと、及び、えひめ国体・えひめ大会での利用については全額減免したことなどから、施設利用料収入の前年度比は微増に留まっている。

## 3 施設等維持管理

利用者サービスを円滑に行うため、利用者の安全第一を基本に、施設等の日常点検(開閉時の職員による施設内目視点検等)、法定の保守管理業務をはじめ、各種保守点検及び設備・備品の管理などを適正に実施した。

### (1) 施設保守管理業務

施設の保守管理にあたって専門の知識・資格等を必要とする業務は、それぞれの専門業者に委託しているが、契約にあたっては、仕様書を適宜見直し、効果的な保守管理に努めている。なお、日常の点検、及び、軽微な保守管理業務などは可能な限り職員により業務を行い、経費の削減を図った。

### (2) 保守点検業務

施設・設備のうち、法定点検の必要なもの、また、専門業者による保守点検が必要なものについては、それぞれの専門業者に委託して保守点検を行った。

施設・設備の修理については、緊急性・専門性を要するものが多く、専門業者と連絡体制のもと、早急な修理対応を行った。

### (3) 備品管理業務

備品管理は、職員で備品の状態や個数等の確認を適宜実施し、適正な管理に努めた。芝刈機・トラクター等の芝生グラウンド管理用機械については、使用の前後

に点検・整備を行った。

#### (4) 芝生管理業務

ニンジニアスタジアムで定期的開催される J2 リーグの試合や、えひめ国体・えひめ大会などに対応するため、スタジアム内の芝生のオーバーシードを施工するとともに、球技場・補助競技場・多目的広場の芝生施設及び弓道場・相撲場・中央広場などの芝生敷設箇所について、適宜芝刈り・散水・施肥等を実施し、良好な状態を維持することで大会行事及び利用者の要望に応えた。また、J2 リーグの試合時には、愛媛 FC からの要請に応え、状況に応じて試合前やハーフタイムにピッチへの散水を行った。

#### (5) 植栽管理業務

美観及び安全性に配慮した植栽樹木の剪定や枯枝・下草等の除去、枯朽による倒木の危険性のある植栽の伐採や近隣住宅地の日照確保等の必要な管理を、専門の植栽業者に委託して行った。

#### (6) 清掃業務

職員による日常的な園内清掃を行うとともに、衛生設備の清掃は、専門の清掃業者に委託し、公共施設として常に良好な環境の維持に努めた。また、一部の清掃業務は、障がい者の雇用機会を促進させるために、障がい者支援施設・団体等と特定随意契約により業務を委託した。

#### (7) 保安警備業務

園内の防犯・防火・防災に万全を期するため、専門業者に委託し、警備員を17時15分から22時15分の間、常駐させ、公園内の巡回警備・施設施設等に対応させた。また、閉園後は夜間に巡回警備を1回行うとともに、管理事務所内は電話回線を利用した機械警備を行った。

なお、年末年始の長期休園期間は、巡回警備を増やして対応した。

#### (8) 省エネルギー・廃棄物対策

##### ① 省エネルギー対策

利用者に省エネの協力を呼びかけ、冷暖房の適正温度に協力をお願いするとともに、各施設の照明は日中の日光を積極的に利用するなど節電に努めた。

県が北部丘陵地に整備した太陽光発電装置の、PR 用モニターを通じて、発電量・節電量を来園者に告知し、省エネ意識の向上に努めた。

##### ② 廃棄物対策

大会の主催者を通じて、参加者にゴミの持ち帰りを呼びかけるとともに、弁当業者に弁当ガラの収集を依頼し、ゴミの減量化を図った。

#### (9) 受動喫煙対策

園内の施設内は全て禁煙とし、施設外に指定の喫煙場所を設け、分煙を行った。

#### (10) 防火対策

防火管理法令に基づき防火管理者を設置し、消防計画の整備、有資格者による消防設備の年2回点検、消防訓練の2回実施など、特定防火対象物としての法定内容を順守し防火管理に努めた。

えひめ国体・えひめ大会仮設工作物等の設置による消防設備の変更にあたって

は、松山市実行委員会と連携し、消防用設備等変更届、及び、消防計画変更届を行い適正に消防署からの認定を受け対応した。

#### 4 施設・設備の改修等

- (1) 園内巡視や、利用者・競技団体からの聞き取りにより、施設・設備及び備品の状況などを把握し、体育施設の機能維持のための改修点を必要に応じて県に伝えた。また、利用者の安全確保や、大規模な故障などに繋がらないよう早期の修繕対応などに努めた。
- (2) 小規模な修繕等(電球の交換やスポーツ用具の部品交換等)については、極力職員で対応し、経費の削減に努めた。
- (3) 経年劣化等により、抜本的改修や大規模改修が必要なものについては、県と連携して緊急性の高い箇所から順次修繕を実施した。

#### 5 交通対策等

大規模な大会行事の開催時には、園内の駐車場が満車となることから、公共交通機関の利用を呼びかけるとともに、大会主催者及びとべ動物園と連携し、公園近隣施設(県学習センター他)の駐車場を臨時駐車場として事前に手配してもらうなど、交通対策を実施した。

J2リーグ開催時は、職員による園内巡視を行い、不測の事態に備えるとともに、多数の来園者の安全確保と円滑な車輛通行のため、警備員の配置を主催者に依頼し、人と車輛の交通誘導にあたらせるほか、同時に開催される行事関係者との連絡や情報提供に努め、円滑な運営に努めた。

えひめ国体・えひめ大会開催時には、県・市各実行委員会や臨時駐車場となった周辺施設(とべ動物園・生涯学習センター・えひめこどもの城等)と連携し、円滑な運営に協力した。

#### 6 職員研修

- (1) あいさつ・電話対応・接遇について、利用者の目線に立った対応を職員間で確認するとともに、ミーティング等による職員間の情報共有を図り接客のサービス向上に努める体制を整えた。また、週1回の係長以上の打合せ会を行い、情報の共有化、問題点の整理等を行った。
- (2) 職員の接客マナーの向上を図るため、接遇研修を専門業者に委託し、実施した。

実施業者：キャップ㈱                      実施日：4月24日(月)

- (3) 施設管理や運営に関する県内外で開催された講習会や研修会に職員を派遣し、最新情報の収集や職員の資質向上を図った。

[県主催の職員研修及び講習会等への参加状況]

遊具の日常点検講習会	10/11	広島市
中堅職員研修(県主催研修の聴講)	11/13~16	県研修所
第15回主要スタジアム連絡協議会	1/18~19	大阪市
第17回四国ブロック体育施設研究協議会	3/8~9	高知市

## 7 セキュリティ及び個人情報保護

- (1) 施設利用者・事業参加者等の個人情報を厳格に管理するとともに、職員に対する個人情報保護教育を徹底し、外部への漏洩防止に努めた。
- (2) 電子データとして保管している利用者情報は、サーバー管理を専門の業者に依頼し、外部からの侵入ができないよう対策を行っている。
- (3) 集中的ネットワーク管理(統合脅威管理 Unified Threat Management)を導入し、外部からのネットワークへの攻撃や情報の漏えい対策を行うと伴に、個々の職員パソコンからのデータ漏えいを防止するため、ウイルス対策ソフトを導入し、データ漏洩の防止を行っている。

## 8 利用促進業務の実施

### (1) 宣伝広報活動

報道機関や地元広報誌へ行事予定を毎月提供するなど、積極的に情報を発信するとともに、主要大会予定表を年1回、広報誌を年4回発行し、広くPRに努めた。また、ホームページやデジタル掲示板で施設内容・利用方法・空き情報などを提供し、利用促進を図った。

### (2) 誘致活動

県内の各競技団体・報道機関等を通じて全国規模のスポーツ大会等の誘致に努めた。

## 9 えひめ国体・えひめ大会開催への協力

### (1) えひめ国体・えひめ大会開催準備への協力

えひめ国体開催に向けた各施設の改修や、仮設工作物の設置、準備物の設置等にあたり、県機関(えひめ国体推進局・建築住宅課営繕室・中予地方局特定事業課等)や松山市実行委員会と連携し、工事施工業者との連絡調整、現場管理の状況確認等を行った。

また、工事期間中の施設利用制限の調整については、利用者・利用団体との連携を図った。例年定期的に開催されている各種競技団体の大会や、エンジニアスタジアムをホームスタジアムとして開催されているJ2リーグ(愛媛FCホームゲーム)については、関係団体・関係機関との連絡を密にすることで、国体準備・リハーサル・本番等での影響を最小限にとどめるよう調整を図った。

えひめ国体・えひめ大会終了後の臨時工作物の撤収、施設設備の現状への回復についても、短期間で行うよう関係団体に働きかけ、平素の大会等への影響を最小限となるよう調整を図った。

芝生施設の傷みについては、県と連携し現況の確認、復旧の調整を行い、球技場・多目的広場・中央広場において業者による芝生張替が行われた。張替工事後の生育について、指定管理者で管理を行い、現況復旧に協力することとなった。(多目的広場・球技場は、芝生養生のため国体終了後から供用を休止している。)

### (2) えひめ国体・えひめ大会開催での利用施設の優先確保

えひめ国体・えひめ大会の施設設備設置、リハーサル大会の開催及び開閉会式のリハーサル等、えひめ国体・えひめ大会開催にかかる施設の占有や利用については、最優先に施設を確保するとともに、関係団体に協力を求め、日程調整等を円滑に行った。



(3) えひめ国体・えひめ大会開催での施設利用料金の免除

えひめ国体・えひめ大会開催にあたっては、その準備や施設の占有等も含めて、施設利用料金を全額免除した。(冷暖房・照明料等にかかる電気料金等付属設備の利用料金についても免除した。)

(4) 施設設備等の特別管理

えひめ国体・えひめ大会の開催期間中にあつては、施設設備の万一の不良に即時対応できるよう、関連業者と連携し、管理業者を常駐させるなど対応を行った。

- 電気供給----- 四国電力(株)
- 受電設備----- 四国電気保安協会
- 屋内電気設備--- 共立電気(株)
- 下水処理施設---- (株)ダイアックス
- 汚水排水管施設----(株)カトウ
- 臨時清掃----- (株)トータル・ビル・サービス
- 大型映像装置----- (株)三徳電機
- 消防設備----- (株)四国消防

(5) 国体強化事業への協力

国体開催までの期間にあつては、各競技団体や県競技力向上対策室が認めている指定校及び指定チームが、実施する選手強化事業の利用料金を、旧利用料金(4月1日値上りの利用料金)の1/2の額に減額するとともに、優先的な事業実施会場確保に協力した。

また、弓道については、施設利用時間を22時まで(毎週木曜日)に延長し、供用することにより競技力向上に協力した。

10 主要大会及び各種イベントの開催状況

(1) えひめ国体・えひめ大会開催にかかる施設利用

平成29年度開催された「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」の愛媛県総合運動公園での開催状況は、次のとおり。

開催に向けたリハーサルや、リハーサル大会の開催にあたっては、施設の優先的な確保により利用した。

①愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会開催状況

開催年月日	区分	行事名	参加者・観客数	
平成29年9月9日(土)	えひめ国体	(会期前競技) 弓道競技	弓道場・遠的特設会場	982人
平成29年9月10日(日)	えひめ国体	(会期前競技) 弓道競技	弓道場・遠的特設会場	982人
平成29年9月11日(月)	えひめ国体	(会期前競技) 弓道競技	弓道場・遠的特設会場	982人
平成29年9月12日(火)	えひめ国体	(会期前競技) 弓道競技	弓道場	982人
平成29年9月30日(土)	えひめ国体	総合開会式	ニンジニアスタジアム	35,000人
平成29年10月1日(日)	えひめ国体	体操競技(新体操) テニス競技(少年)	体育館 テニスコート	3,948人
平成29年10月2日(月)	えひめ国体	体操競技(新体操) テニス競技(少年)	体育館 テニスコート	1,958人
平成29年10月3日(火)	えひめ国体	テニス競技(少年)	体育館 テニスコート	1,990人
平成29年10月4日(水)	えひめ国体	テニス競技(少年)	体育館 テニスコート	1,990人

平成29年10(土)6日	えひめ国体	陸上競技 体操競技(器械体操)	ニンジニアスタジアム 体育館	9,244人
平成29年10(土)7日	えひめ国体	陸上競技 体操競技(器械体操)	ニンジニアスタジアム 体育館	9,244人
平成29年10(月)8日	えひめ国体	陸上競技 体操競技(器械体操)	ニンジニアスタジアム 体育館	9,244人
平成29年10(月)9日	えひめ国体	陸上競技 体操競技(器械体操)	ニンジニアスタジアム 体育館	9,244人
平成29年10(火)10日	えひめ国体	陸上競技 総合閉会式	ニンジニアスタジアム	29,117人
平成29年10(土)28日	えひめ大会	開会式 陸上競技	ニンジニアスタジアム	23,337人
平成29年10(月)29日	えひめ大会	陸上競技	ニンジニアスタジアム	2,388人
平成29年10(月)30日	えひめ大会	陸上競技 閉会式	ニンジニアスタジアム	20,393人
(合計)				161,025人

## ②愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会リハーサル等開催状況

開催年月日	行事名	参加者・ 観客数
平成29年7月8日(土)	えひめ国体・えひめ大会集団演技練習 (体育館・補助体育館・ニンジニアスタジアム・補助競技場)	730人
平成29年7月15日(土)	えひめ国体・えひめ大会集団演技練習 (体育館・補助体育館)	682人
平成29年7月30日(日)	えひめ国体・えひめ大会オープニングプログラム練習 (体育館・ニンジニアスタジアム・補助競技場)	1,030人
平成29年8月9日(水)	えひめ国体・えひめ大会式典音楽合同練習 (体育館・ニンジニアスタジアム)	380人
平成29年8月19日(土)	えひめ国体・えひめ大会式典集団演技練習 (体育館・ニンジニアスタジアム・補助競技場・球技場)	1,530人
平成29年8月23日(水)	えひめ国体・えひめ大会オープニングプログラム練習 (体育館・ニンジニアスタジアム・補助競技場)	1,030人
平成29年9月2日(土)	えひめ国体・えひめ大会式典総合練習会 (ニンジニアスタジアム・補助競技場・球技場)	3,300人
平成29年9月3日(日)	えひめ国体・えひめ大会式典総合練習会 (ニンジニアスタジアム・補助競技場・球技場)	1,800人
平成29年10月21日(土)	えひめ大会式典総合リハーサル (ニンジニアスタジアム・補助競技場・球技場)	4,600人
(合計)		15,082人

## ③えひめ国体・えひめ大会リハーサル大会の開催

開催年月日	行事名	参加者・ 観客数
平成29年5月28日(日)	第17回 全国障害者スポーツ大会 愛顔つなぐえひめ大会 リハーサル大会	3,000人
(合計)		3,000人

### (2)主要大会の開催状況(四国大会以上の競技会等)

スポーツ競技団体や、県内報道機関等に働きかけ、全国大会や各種イベント開催の誘致活動を行った。平成29年度に実施された主なものは次のとおりである。大会開催にあたっては、主催者と打合せを行うなど、円滑な運営に協力した。

#### ①運動公園で開催された四国大会以上の大会

開催年月日	行事名	参加者・観客数
平成29年4月1日（土）～2日（日）	第14回 松山坊っちゃんジュニアオープンバドミントン大会	1,600人
平成29年4月1日（土）～2日（日）	第28回 松山春まつりテニストーナメント	700人
平成29年4月8日（土）～9日（日）	第32回 坊っちゃんオープンバドミントン	2,200人
平成29年4月8日（土）	弓道四国指導者育成講習会	45人
平成29年4月30日（日）	第36回 愛媛リレーカーニバル・愛媛陸上競技協会小学生陸上	1,100人
平成29年5月13日（土）	四国大学サッカーリーグ	135人
平成29年6月17日（土）～19日（月）	平成29年度 四国高等学校総合体育大会陸上競技選手権大会	6,330人
平成29年6月18日（日）	平成29年度 四国高等学校総合体育大会相撲選手権大会	215人
平成29年7月9日（日）	全日本ユース（U-18）フットサル四国大会	80人
平成29年8月2日（水）～3日（木）	第55回 四国中学校総合体育大会 新体操の部	500人
平成29年8月5日（土）～6日（日）	第55回 四国中学校総合体育大会 体操競技の部、陸上競技の部	2,300人
平成29年8月21日（月）～22日（火）	2017富士薬品セイムガールズカップテニス四国予選	70人
平成29年8月28日（月）～30日（水）	全日本大学対抗テニス王者決定試合中国四国地区大会	1,200人
平成29年10月14日（土）	第63回 四国医学生弓道大会	130人
平成29年11月25日（土）～26日（日）	第21回 四国ラージボール卓球大会	1,040人
平成29年12月3日（日）	第19回 西四国弓道錬成大会	190人
平成29年12月16日（土）	えひめ体操カーニバル	1,060人
平成29年12月26日（火）～27日（水）	四国ジュニア中学生ソフトテニス大会	696人
平成30年1月20日（土）～21日（日）	第43回 全日本高等学校選抜ソフトテニス大会 四国予選会	710人
平成30年3月17日（土）～18日（日）	2018全国選抜ジュニアテニス選手権大会四国大会（U14・U12）	300人
平成30年3月17日（土）～18日（日）	四国地区臨時中央弓道審査会	430人
平成30年3月31日（土）	第15回坊っちゃんオープンジュニアバドミントン大会	890人
平成30年3月31日（土）	第29回松山春まつりテニストーナメント大会	210人
(合計)		22,131人

### （3）プロスポーツリーグ等の開催

高いレベルのスポーツ競技を観戦できる機会としてニーズが高まっている、プロスポーツリーグ等の開催場所として、サッカーJ2リーグ（愛媛FC）のホームスタジアムの運営に協力するとともに、女子サッカーなでしこリーグ2部（愛媛FCレディース）、プロバスケットボールB2リーグ（愛媛オレンジバイキングス）の試合開催に加え、県及び主催団体とも連携して円滑に開催した。

① 愛媛 FC ホームゲーム (J2 リーグ) 開催状況

開催年月日	節	開催結果	対戦相手	観客数
平成29年4月9日 (日)	15:00 第07節	1-0 ○	ロアッソ熊本 (ニジニアスタジアム)	3,766人
平成29年4月22日 (土)	15:00 第09節	1-0 ○	V・ファーレン長崎 (ニジニアスタジアム)	2,280人
平成29年4月29日 (土)	13:00 第10節	2-0 ○	モンテディオ山形 (ニジニアスタジアム)	3,455人
平成29年5月7日 (日)	16:00 第12節	2-1 ○	レノファ山口FC (ニジニアスタジアム)	3,858人
平成29年5月17日 (水)	19:00 第14節	2-0 ○	ファジアーノ岡山 (ニジニアスタジアム)	2,539人
平成29年5月21日 (日)	16:00 第15節	1-2 ×	名古屋グランパス (ニジニアスタジアム)	7,863人
平成29年6月11日 (日)	19:00 第18節	2-0 ○	FC岐阜 (ニジニアスタジアム)	2,885人
平成29年6月25日 (日)	18:00 第20節	0-1 ×	アビスパ福岡 (ニジニアスタジアム)	7,117人
平成29年7月16日 (日)	18:00 第23節	2-2 △	大分トリニータ (ニジニアスタジアム)	4,011人
平成29年7月29日 (土)	19:00 第25節	1-0 ○	ジェフユナイテッド千葉 (ニジニアスタジアム)	3,908人
平成29年8月11日 (金)	18:00 第27節	0-0 △	水戸ホーリーホック (ニジニアスタジアム)	3,149人
平成29年8月20日 (日)	18:00 第29節	1-1 △	FC町田ゼルビア (ニジニアスタジアム)	2,189人
平成29年8月27日 (日)	19:00 第30節	0-3 ×	東京ヴェルディ (ニジニアスタジアム)	3,173人
平成29年9月24日 (日)	16:00 第34節	2-3 ×	横浜FC (ニジニアスタジアム)	4,130人
平成29年10月15日 (日)	15:00 第37節	2-1 ○	カマタマーレ讃岐 (ニジニアスタジアム)	3,658人
平成29年11月5日 (日)	15:00 第40節	1-3 ×	徳島ヴォルティス (ニジニアスタジアム)	5,203人
平成29年11月8日 (水)	19:00 第33節	0-2 ×	京都サンガF.C. (ニジニアスタジアム)	1,958人
平成29年11月12日 (日)	15:00 第41節	4-2 ○	ザスパクサツ群馬 (ニジニアスタジアム)	3,198人
平成30年2月25日 (日)	14:00 第01節	1-2 ×	ツエーゲン金沢 (ニジニアスタジアム)	3,439人
平成30年3月17日 (土)	16:00 第04節	0-3 ×	ロアッソ熊本 (ニジニアスタジアム)	2,436人
平成30年3月25日 (日)	16:00 第06節	1-3 ×	FC岐阜 (ニジニアスタジアム)	2,348人
平成29年度 試合数21試合 合計観客数 76,563人 (1試合平均 3,645人)				76,563人

② 愛媛 FC レディースホームゲーム (なでしこリーグ 2 部) 開催状況

開催年月日			行事名	参加者・観客数
平成29年4月8日 (土)	13:00	0-1 ×	2016 なでしこリーグ2部 第3節 (ニンジニアスタジアム) 愛媛FCレディース 対 日体大FIELDS横浜	216人
平成29年4月16日 (日)	12:00	1-1 △	2016 なでしこリーグ2部 第4節 (球技場) 愛媛FCレディース 対 セレッソ大阪堺レディース	321人
平成29年4月29日 (土)	10:30	1-1 △	2016 なでしこリーグ2部 第6節 (球技場) 愛媛FCレディース 対 オルカ鴨川FC	532人
平成29年5月3日 (水)	13:00	0-1 ×	2016 なでしこリーグ2部 第8節 (球技場) 愛媛FCレディース 対 ニッパツ横浜FCシーガルズ	325人
平成29年5月21日 (日)	13:00	2-1 ○	2016 なでしこリーグ2部 第9節 (球技場) 愛媛FCレディース 対 FC吉備国際大学Charme	618人
平成29年7月29日 (土)	11:00	2-0 ○	2016 なでしこリーグカップ2部 第9節 (ニンジニアスタジアム) 愛媛FCレディース 対 FC吉備国際大学Charme	283人
平成29年度 6試合 観客数合計 2,295人 (1試合平均 382人)				2,295人

### ③JFL(日本フットボールリーグ) 今治 FC ホームゲーム

開催年月日			行事名	参加者・観客数
平成29年6月10日 (土)			2017 JFL(日本フットボールリーグ) (球技場) FC今治 対 ソニー仙台FC	2,178人
平成29年6月25日 (日)			2017 JFL(日本フットボールリーグ) (球技場) FC今治 対 FC大阪	1,111人
平成29年度 2試合 観客数合計 3,289人 (1試合平均 1,644人)				

### ④ 愛媛オレンジバイキングスホームゲーム (B2 リーグ) 開催状況

開催年月日			行事名	参加者・観客数
平成29年4月15日 (土)	~	16日 (日)	2016-17 B2リーグ 愛媛オレンジバイキングス 対 広島ドラゴンフライズ	4/15(土) 562人 4/16(日) 802人
平成29年度 試合数2試合 観客数合計 1,364人 (1試合平均 682人)				

### ⑤天皇杯全日本サッカー選手権開催状況

開催年月日			行事名	参加者・観客数
平成29年6月10日 (土)			愛媛県サッカー選手権大会決勝 (ニンジニアスタジアム) (第97回天皇杯全日本サッカー選手権大会愛媛県代表決定戦) FC今治 対 松山大学	330人
平成29年6月10日 (土)			第97回 天皇杯全日本サッカー選手権大会 2回戦 (ニンジニアスタジアム) 愛媛FC 対 カマタマーレ讃岐	898人
平成29年6月25日 (日)			第97回 天皇杯全日本サッカー選手権大会 3回戦 (ニンジニアスタジアム) 愛媛FC 対 大宮アルディージャ	1,044人
平成29年度 3試合 観客数合計 2,272人 (1試合平均 757人)				

(4) その他のイベント等開催状況

県内報道機関や、各種企業などが行うイベントについて、開催協力を行い、県内において集客が見込まれる大規模な大会、イベントを円滑に開催した。

開催日	行事名	主催者	参加者・観客数
平成29年4月12日（水）	伊予銀行チャレンジマッチ 伊達公子 vs 日々野菜緒	愛媛県テニス協会 伊予銀行	1,100人
平成29年5月13日（土）	eat 5時間リレーマラソン	愛媛朝日テレビ	5,800人
平成29年6月4日（日）	わんぱく相撲松山場所	松山青年会議所	1,010人
平成29年11月18日（土）	チームQクリニックin愛媛 (高橋尚子マラソンクリニック)	テレビ愛媛	140人
平成29年11月23日（木）	全国高等学校ラグビー選手権大会 愛媛県大会決勝	愛媛県高等学校体育連盟 愛媛県ラグビーフットボール協会	790人
平成29年11月25日（土）	松山白鷲ライオンズクラブ 第2回かけっこ教室	松山白鷲ライオンズクラブ	480人
平成30年1月21日（日）	S & B フジビッコマラソン	㈱フジ S&B食品(株)	6,497人

V 武道館管理運営事業

[193,013,607円]

武道館の管理運営事業を受託し、施設の運営、維持管理及び施設の有効利用を図るための営業活動等を適切に実施した。

また、電話・インターネット等による予約を受け付けるとともに、ホームページで広報及び情報開示を行った。

1 利用状況

総利用者数 304,783人(月平均 25,399人) [前年度比37,817人減]

(単位：人)

区分	施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専用利用	主道場	23,606人	7,350人	18,066人	7,578人	5,933人	5,270人	10,928人	7,474人	11,157人	7,993人	7,293人	8,815人	121,463人
	柔道場	3,712人	4,514人	7,854人	4,764人	4,246人	2,601人	3,089人	3,625人	4,138人	2,511人	2,866人	3,317人	47,237人
	剣道場	2,472人	2,573人	5,933人	4,151人	2,993人	1,775人	2,399人	2,676人	2,595人	2,089人	1,824人	2,068人	33,548人
	副道場	1,374人	2,363人	4,898人	3,763人	3,413人	1,636人	1,733人	2,410人	1,394人	1,769人	1,209人	1,136人	27,098人
	大会議室	1,921人	1,396人	3,306人	1,525人	1,825人	1,000人	1,697人	2,035人	1,660人	975人	2,755人	1,275人	21,370人
	中会議室	395人	610人	594人	423人	467人	299人	640人	665人	341人	207人	457人	582人	5,680人
	小会議室	176人	206人	185人	140人	39人	150人	155人	142人	82人	63人	89人	112人	1,539人
	計	33,656人	19,012人	40,836人	22,344人	18,916人	12,731人	20,641人	19,027人	21,367人	15,607人	16,493人	17,305人	257,935人

共同利用	主道場	678人	415人	320人	654人	667人	40人	87人	583人	388人	604人	545人	1,292人	6,273人
	柔道場	40人	61人	52人	57人	88人	0人	17人	62人	52人	66人	51人	58人	604人
	剣道場	49人	35人	14人	10人	16人	9人	35人	23人	49人	18人	34人	32人	324人
	副道場	19人	16人	51人	35人	26人	1人	16人	52人	39人	48人	58人	52人	413人
	トレーニング室	3,055人	3,741人	4,147人	3,865人	3,747人	1,694人	2,011人	3,343人	3,156人	3,304人	3,423人	3,748人	39,234人
	メディカルチェック	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	計	3,841人	4,268人	4,584人	4,621人	4,544人	1,744人	2,166人	4,063人	3,684人	4,040人	4,111人	5,182人	46,848人
合計	37,497人	23,280人	45,420人	26,965人	23,460人	14,475人	22,807人	23,090人	25,051人	19,647人	20,604人	22,487人	304,783人	

## 2 利用料の収入状況

収入計 36,306,925 円(税込み) [前年度比 -23,463,530 円]

(単位：円)

区分	施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専用利用	主道場	5,031,580	882,610	1,360,990	212,780	477,830	187,250	415,160	595,630	721,130	344,210	457,350	352,130	11,038,650
	柔道場	456,520	220,160	241,890	122,620	80,080	28,120	173,670	194,470	160,300	118,080	151,960	65,900	2,013,770
	剣道場	444,260	159,700	144,710	152,200	95,520	62,800	161,160	160,910	140,700	125,210	151,960	25,220	1,824,350
	副道場	262,930	122,480	110,260	94,680	25,640	62,360	128,520	118,040	145,360	120,360	104,520	10,580	1,305,730
	大会議室	578,900	347,700	545,120	147,800	249,640	62,420	362,160	435,600	89,180	210,100	269,340	151,260	3,449,220
	中会議室	180,500	104,560	111,580	33,960	73,060	29,700	62,720	97,860	37,700	38,920	27,640	57,240	855,440
	小会議室	108,560	59,630	52,550	18,530	8,000	11,060	58,580	33,200	3,510	43,020	31,670	48,520	476,830
	付属設備	696,180	720,260	199,490	75,510	63,830	48,690	55,150	70,980	125,180	117,060	81,240	93,360	2,346,930
	冷暖房	0	174,400	44,980	572,110	677,310	91,670	12,070	0	159,200	270,080	236,420	19,420	2,257,660
	減免収入額	56,185	34,025	47,220	66,270	68,720	25,830	89,685	109,720	2,460	0	83,185	18,375	601,675
	未収計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33,310
	計	7,815,615	2,825,525	2,858,790	1,496,460	1,819,630	609,900	1,518,875	1,816,410	1,584,720	1,387,040	1,595,285	875,315	26,203,565
共同利用	主道場	79,150	43,650	34,350	64,000	68,750	3,750	10,830	65,990	36,700	62,050	60,350	125,860	655,430
	柔道場	4,850	6,150	5,800	7,300	12,750	0	2,650	6,550	5,700	9,050	6,600	8,050	75,450
	剣道場	5,100	4,300	1,550	1,150	2,150	550	4,100	2,700	6,100	2,150	3,750	3,250	36,850
	副道場	1,950	2,400	5,400	3,450	3,350	50	1,800	6,400	4,650	6,300	6,500	6,550	48,800
	トレーニング室	734,450	931,400	994,290	934,950	900,260	426,700	503,930	781,450	704,770	749,250	785,140	840,240	9,286,830
	メディカルチェック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	825,500	987,900	1,041,390	1,010,850	987,260	431,050	523,310	863,090	757,920	828,800	862,340	983,950	10,103,360

主 道 場	5,110,730	926,260	1,395,340	276,780	546,580	191,000	425,990	661,620	757,830	406,260	517,700	477,990	11,694,080
柔 道 場	461,370	226,310	247,690	129,920	92,830	28,120	176,320	201,020	166,000	127,130	158,560	73,950	2,089,220
剣 道 場	449,360	164,000	146,260	153,350	97,670	63,350	165,260	163,610	146,800	127,360	155,710	28,470	1,861,200
副 道 場	264,880	124,880	115,660	98,130	28,990	62,410	130,320	124,440	150,010	126,660	111,020	17,130	1,354,530
大会議室	578,900	347,700	545,120	147,800	249,640	62,420	362,160	435,600	89,180	210,100	269,340	151,260	3,449,220
中会議室	180,500	104,560	111,580	33,960	73,060	29,700	62,720	97,860	37,700	38,920	27,640	57,240	855,440
小会議室	108,560	59,630	52,550	18,530	8,000	11,060	58,580	33,200	3,510	43,020	31,670	48,520	476,830
付 属 設 備	696,180	720,260	199,490	75,510	63,830	48,690	55,150	70,980	125,180	117,060	81,240	93,360	2,346,930
冷 暖 房	0	174,400	44,980	572,110	677,310	91,670	12,070	0	159,200	270,080	236,420	19,420	2,257,660
減免収入額	56,185	34,025	47,220	66,270	68,720	25,830	89,685	109,720	2,460	0	83,185	18,375	601,675
トレーニング室	734,450	931,400	994,290	934,950	900,260	426,700	503,930	781,450	704,770	749,250	785,140	840,240	9,286,830
メディカルチェック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未 収 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33,310	33,310
計	8,641,115	3,813,425	3,900,180	2,507,310	2,806,890	1,040,950	2,042,185	2,679,500	2,342,640	2,215,840	2,457,625	1,859,265	36,306,925

### 3 施設等維持管理

利用者サービスを円滑に行うため、利用者の安全第一を基本に、施設等の日常点検(開館前の職員による館内目視など)法定の保守管理業務をはじめ、各種保守点検及び設備・備品の管理などを適正に実施した。

#### (1) 施設保守管理業務

契約にあたり、業務回数等仕様書内容を見直すなど効果的な保守管理に努めるとともに、清掃・警備・設備保守の契約は複数年契約を締結し、経費の削減と事務量の軽減を図った。

#### (2) 保守点検業務

特定機器(大型映像装置・柔道用床転換システム・中央監視室制御システム等)については、製造者に保守を委託する一方、消防・空調・給排水衛生設備の保守を一元化し、経費の削減を図った。

また、すべての設備の保守について 24 時間緊急対応ができるよう契約し、利用者への安全で快適な施設の提供に努めた。

#### (3) 建築物環境衛生管理業務

建築物環境衛生管理技術者を有する清掃業者に建築物環境衛生管理業務を一括委託し、利用者の健康に影響を及ぼすことのないよう適切に実施した。

#### (4) 備品管理業務

備品の管理は、職員で備品の状態や個数など現有備品の棚卸を年度末に実施した。

#### (5) 植栽管理業務

美観・衛生面に配慮し、植栽樹木・芝生等に必要な管理を専門の植栽管理業者に委託して実施した。

#### (6) 清掃業務

専門の清掃業者に委託して、公共施設として常に良好な衛生環境、美観の維持に努めた。



#### (7) 保安警備業務

館内の防犯・防火・防災に万全を期するため、専門の警備業者に委託し、警備員を24時間常駐させ監視にあたらせるとともに、夜間の機械警備も同時に行った。

#### (8) 省エネルギー・廃棄物対策

##### ① 省エネルギー対策

利用者に省エネの協力を呼びかけ、冷暖房の適正温度の設定に協力を求めるとともに、照明は日中の昼光を積極的に利用するなど節電に努めた。また、冷暖房の利用については、自然換気を積極的に取り入れるなど省エネに努めた。

##### ② 廃棄物対策

大会の主催者を通じて、参加者へゴミの持ち帰りを呼びかけ、ゴミの減量化を図った。

#### (9) 受動喫煙対策

館内は全面禁煙とし、屋外に喫煙場所を設け、分煙を図っている。

### 4 施設・設備の改修等

(1) 館内巡視、利用者・競技団体等からの情報の収集等により、施設・設備及び備品の破損等を把握し修繕するとともに、抜本的改修、大規模な修繕等については、県に報告し、ガラス清掃等の施設の美化整備に加え、吸収式冷温水機のオーバーホール改修及び炎検知器取替工事等早期対応に努めた。

(2) 小規模な修繕等(電球の交換やスポーツ用具の部品交換など)については、職員で対応可能なものは部品を手配・修理を行い、経費の削減に努めた。

(3) 利用者の安全確保等の観点から、剣道場等床補修工事やウッドデッキ補修工事のほか、換気パネルやインバーターの補修工事など、専門的な知識が必要なものについては、専門業者に依頼して適切に実施した。

### 5 駐車場管理及び交通対策

大会開催時等における多数の来館者への安全確保と円滑な駐車場整理のため、大会・イベントの主催者と連携して対策を講じるとともに、正面駐車場及び東駐車場に警備会社警備員を配置して車両の整理を実施した。大規模なスポーツ大会やコンサート実施時には、武道館駐車場が満車となることを想定し、公共交通機関の利用を呼びかけるとともに、松山中央公園及び松山市競輪事務所と連携して、松山市管理の駐車場を事前に手配するなどの対応を行った。

また、えひめ国体開催や松山中央公園でのイベントの開催(プロ野球、競輪など)及び夏季のプール利用者のための駐車対策などについても、松山市側と連携を密に取り適切に対応した。

### 6 職員研修

(1) 県が実施する接遇リーダー研修会を受講した職員が習得した技能(あいさつ・電話対応・接遇など)をフィードバックさせることで、利用者の目線に立った対応を職員間で確認するとともに、ミーティング等による職員間の情報共有を図ることで、接客のサービス向上に努める体制を整えた。また、週1回の係長以上の打合せ会や定期的な係会を持ち、情報の共有化、問題点の整理等を行った。

(2) 県内外で開催された講習会や研修会に職員を派遣するとともに、専門業者に委託して外部講師を招き、全職員に対して幅広い接遇研修を行い、職員の資質向上を図った。

[県主催の職員研修及び講習会等への参加状況]

第78回全国体育施設研究協議大会	6/18～19	和歌山県
新規採用職員研修	4/17～21	愛媛県
トレーニング指導士資格養成講習会	7/24～28	東京都
体育施設運営士養成講習会	8/29～9/1	大阪府
アクティブ・チャイルド・プログラム普及講習会	11/3	愛媛県
㈱キャップ職員接遇研修	4/24	愛媛県

(3)防火管理法令に基づき、防火管理者を置くとともに消防計画を整備し、自衛消防組織(職員と常駐業者)による消防訓練を年2回実施した。

## 7 セキュリティ及び個人情報保護

(1)施設利用者、事業参加者などの個人情報を厳格に管理するとともに、職員に対する個人情報保護教育を徹底し、外部への漏洩防止に努めた。

(2)Webサイトの保守やサーバー管理を専門の業者に依頼するとともに、職員のパソコンからのデータ漏えいを防止するため、ウイルス対策ソフトを導入し、外部からのネットワークへの攻撃や保有する情報の漏えい防止対策を行った。

## 8 利用促進業務の実施

### (1)誘致活動

武道団体協議会、各種競技団体、県内外のイベント業者等を通じて、全国規模の競技会、コンサート等の誘致に努めた。

### (2)宣伝・広報活動

報道機関や地元広報誌に行事予定等を毎月提供し、積極的に情報を発信するとともに、主要大会予定表を年1回、武道館情報誌「武道館だより」を年3回(7月、12月、3月)発行し、広くPRに努めた。また、ホームページやデジタル掲示板で施設内容、利用方法、空き情報などを提供した。

## 9 えひめ国体・えひめ大会開催への協力

### (1)えひめ国体・えひめ大会開催準備への協力

えひめ国体開催に向けた各施設の改修や、仮設プールの設置、工作物、準備物の設置等にあたり、県機関(えひめ国体推進局・建築住宅課営繕室等)や松山市実行委員会と連携し、工事施工業者との連絡調整、現場管理の状況確認等を行った。

(2)行幸啓(剣道競技御覧)の実施に伴い、えひめ国体推進局総務企画課行幸啓室をはじめ、愛媛県警、警察庁、皇宮警察等と連携して、宮内庁からの要望について協議しながら対応に努め、準備を行った。また、関係機関との連絡及び確認を密にすることで、準備・リハーサル・本番等に万全を期した。

えひめ国体・えひめ大会終了後の臨時工作物の撤収、施設設備の原状回復についても、短期間で行うよう関係団体に働きかけ、平素の大会等への影響がないよう調整を図った。

### (3)えひめ国体・えひめ大会開催での利用施設の優先確保

えひめ国体・えひめ大会の施設設備設置、リハーサル大会の開催及び開閉会式のリハーサル等、えひめ国体・えひめ大会開催にかかる施設の占有や利用については、最優先に施設を確保するとともに、関係団体に協力を求め、日程調

整等を円滑に行った。

(4) えひめ国体・えひめ大会開催での施設利用料金の免除

えひめ国体・えひめ大会開催にあたっては、その準備や施設の占有等も含めて、施設すべての利用料金を全額免除した。

(5) 国体強化事業への協力

各競技団体及び強化指定校がえひめ国体へ向けて実施する選手強化事業の利用料金を2分の1に減額するとともに、優先的な会場確保に協力した。

また、武道の4競技（柔道、剣道、空手道、なぎなた）と卓球については、計43回の強化練習利用があり、競技力向上に協力した。

（定期的なえひめ国体強化練習会等）

種目	内容	回数
柔道	強化練習会	4回
空手道	アドバイザーコーチ事業	6回
	強化練習会	26回
剣道	アドバイザーコーチ事業	2回
	強化練習会	2回
なぎなた	強化練習会	1回
卓球	強化練習会	2回
合計		43回

## 10 主要大会及び各種イベントの開催状況

### (1) えひめ国体・えひめ大会開催にかかる施設利用

平成29年度に開催された「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」の愛媛県武道館での開催状況は、次のとおり。

開催に向けたリハーサルや、リハーサル大会の開催にあっても、施設の優先的な確保により利用した。

#### ①愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会開催状況

開催年月日	区分	行事名	利用施設	参加者 観客数
平成29年9月10日(日)	えひめ国体	水泳競技(シンクロ)	全施設	1,000人
平成29年9月11日(月)	えひめ国体	水泳競技(水球)	全施設	1,000人
平成29年9月12日(火)	えひめ国体	水泳競技(水球)	全施設	1,000人
平成29年9月13日(水)	えひめ国体	水泳競技(水球)	全施設	1,000人
平成29年9月15日(金)	えひめ国体	水泳競技(競泳)	全施設	1,000人
平成29年9月16日(土)	えひめ国体	水泳競技(競泳)	全施設	1,000人
平成29年9月17日(日)	えひめ国体	水泳競技(競泳)	全施設	1,000人
平成29年10月1日(日)	えひめ国体	剣道競技(行幸啓)	全施設	1,000人
平成29年10月2日(月)	えひめ国体	剣道競技	全施設	1,000人
平成29年10月3日(火)	えひめ国体	剣道競技	全施設	1,000人

平成29年10月7日(土)	えひめ国体	柔道競技	全施設	1,000人
平成29年10月8日(日)	えひめ国体	柔道競技	全施設	1,000人
平成29年10月9日(月)	えひめ国体	柔道競技	全施設	1,000人
平成29年10月28日(土)	えひめ大会	(知)バレーボール	主道場・柔道場・各諸室	1,000人
平成29年10月29日(日)	えひめ大会	(知)バレーボール	主道場・柔道場・各諸室	1,000人
平成29年10月30日(月)	えひめ大会	(知)バレーボール	主道場・柔道場・各諸室	1,000人
(合計)				16,000人

②愛顔つなぐえひめ大会リハーサル及びデモンストレーション開催状況

開催年月日	区分	行事名	利用施設	参加者 観客数
平成29年5月27日(土)	えひめ大会	(知)バレーボール	主道場・柔道場・各諸室	600人
平成29年5月28日(日)	えひめ大会	(知)バレーボール	主道場・柔道場・各諸室	600人
平成29年7月30日(日)	デモンストレーション	スポーツチャンバラ	主道場	910人
(合計)				2,110人

(2) 主要大会及び各種イベントの開催状況

スポーツ競技団体やイベント会社を対象に、全国大会等や各種イベント開催の誘致活動を行った結果、平成29年度に実施された主なものは次のとおりである。

①主要大会の開催状況

(単位：人)

実施年月日	行事名	主催	来館者
平成29年5月13日	中四国医科学生柔道大会	愛媛大学医学部柔道部	100
平成29年5月20日～21日	中四国学生剣道選手権大会	中四国学生剣道連盟	1,000
平成29年6月16日～18日	四国高等学校少林寺選手権大会	愛媛県高等学校体育連盟	400
平成29年6月16日～18日	四国高等学校剣道選手権大会	愛媛県高等学校体育連盟	650
平成29年8月25日～26日	POINT&K.O. 四国選抜空手道選手権大会	白鷺ライオンズクラブ	640
平成29年11月9日～10日	平成29年度管内矯正職員武道奨励大会	松山刑務所	130
平成29年11月11日～11月12日	第43回JKS主催中四国九州空手道錬成大会	日本空手松濤連盟	400
平成29年12月3日	第17回全四国錬成空手道選手権大会	NPO法人全世界空手道連盟 新極真会三好道場	1,000
平成30年1月2日～3日	全国選抜国体強化第48回近県久枝剣道錬成大会	久枝剣道会	3,000
平成30年2月17日～18日	第42回近県少年剣道錬成久米大会	久米剣道会	2,000
平成30年3月11日	第27回春の小学生ドッジボール四国選手権	愛媛県ドッジボール協会	1,000
平成30年3月18日	第34回瀬戸内少年柔道大会	三津浜柔道会	2,000
平成30年3月25日～28日	第46回全国高等学校選抜バドミントン大会	愛媛県高等学校体育連盟	8,000

②イベント開催状況

(単位：人)

実施年月日	行 事 名	主 催	来館者
平成 29 年 4 月 1 日～2 日	All Our Yesterdays tour2017 Back number	株式会社デューク	10,000
平成 29 年 4 月 8 日～9 日	KTM TOUR 2017	株式会社デューク	9,000

VI えひめ広域スポーツセンター事業

[9,650,203円]

1 情報提供事業

(1) えひめ広域スポーツセンターホームページの運営

ホームページを活用し、総合型地域スポーツクラブ（以下、項目以外は「総合型クラブ」と省略）の役割や設立の手順の紹介、県内のスポーツ施設などの情報を提供した。（1年間のアクセス数 約3,000件）

(2) えひめ広域スポーツセンター情報誌の発行

情報誌「総合型クラブだより」を年6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）発刊し、えひめ広域スポーツセンターからのお知らせや県内の総合型クラブの活動状況等に関する情報を広く県民に提供した。

2 総合型地域スポーツクラブの設立・育成支援

(1) 巡回指導

総合型クラブ未設置市町に指導員を派遣し、総合型クラブ設立に向けた支援を行うとともに、設立済みの総合型クラブには経営面や事業面に関する指導、助言など、育成支援を行った。

○職員の派遣回数 127回

(2) 地域スポーツ教室 開設事業

スポーツ教室を既存の総合型クラブと共同開催することで、スポーツ教室運営のノウハウを供与し、総合型クラブの活性化と経営基盤の底上げを図るとともに、地域で住民が気軽にスポーツを体験できる機会を設け、スポーツ人口の拡大と地域住民の健康増進を推進した。

ア 共催クラブ：NPO法人トレーフルスポーツクラブ（東温市）

事業名	開催期間	開催場所	参加者
東温市 健康からだづくり 教室	平成29年7月7日～ 平成30年3月30日(22回)	東温市 ツインドーム重信 東温市中央公民館	延べ 130人

イ 共催クラブ：のむらスポーツクラブ（西予市）

事業名	開催期間	開催場所	参加者
西予市 ダンスエクササイズ 教室	平成29年7月10日～ 平成30年3月26日(34回)	西予市 野村公民館 乙亥会館 野村中学校体育館	延べ 421人

ウ 共催クラブ：楽スポGOやわたはまスポーツクラブ（八幡浜市）

事業名	開催期間	開催場所	参加者
-----	------	------	-----

八幡浜市 ノルディックウォーク教室	平成29年6月9日～ 平成30年3月28日(40回)	八幡浜市 八幡浜みなと芝生 広場 八幡浜市民スポーツ センター(雨天時)	延べ 398人
----------------------	-------------------------------	--	------------

### 3 総合型地域スポーツクラブ相互の情報交換や交流の活性化

#### (1) クラブサミットの開催

県内における既存及び設立準備中の総合型クラブが情報交換を行う場として、研修会(クラブサミット)を開催した。

事業名	開催年月日	開催場所	参加者
クラブサミット	平成30年2月4日(日)	愛媛県総合運動公園 ニンジニアスタジアム 第三会議室	25人

#### (2) 愛媛県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

愛媛県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事務局として、総合型クラブが独自に開催する交流会や研修会といった事業を支援した。

事業名	開催年月日	開催場所	参加者
評議員会	平成29年6月4日(日)	愛媛県生涯学習センター 第4研修室	23人
理事会	平成30年2月4日(日)	愛媛県総合運動公園 ニンジニアスタジアム 第3会議室	14人

#### (3) 総合型地域スポーツクラブ・クラブマネジャー養成講習会の開催

総合型クラブの運営に関する専門的知識を有する人材を養成するため、公益財団法人日本体育協会が設定している公認指導者養成講習会カリキュラムに基づいて講習会を行った。

開催年月日 平成30年1月27日(土)～28日(日)  
 会場 愛媛県総合運動公園 ニンジニアスタジアム  
 第3会議室  
 対象者 総合型クラブ関係者  
 参加者 10人

**貸借対照表**  
平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	300,925,110	325,700,220	△ 24,775,110
未収金	5,412,192	1,122,234	4,289,958
前払金	7,987	11,667	△ 3,680
前払費用	589,319	494,132	95,187
流動資産合計	306,934,608	327,328,253	△ 20,393,645
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	421,000,000	482,418,700	△ 61,418,700
定期預金合計	329,203,544	267,784,844	61,418,700
基本財産合計	750,203,544	750,203,544	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	74,136,849	110,083,684	△ 35,946,835
特定資産合計	74,136,849	110,083,684	△ 35,946,835
(3) その他固定資産			
車両運搬具	4,403,079	4,403,079	0
什器備品	4,833,008	3,912,200	920,808
減価償却累計額	△ 8,437,735	△ 7,997,989	△ 439,746
電話加入権	145,600	145,600	0
投資有価証券	278,597	323,428	△ 44,831
長期前払費用	8,890	8,890	0
その他固定資産合計	1,231,439	795,208	436,231
固定資産合計	825,571,832	861,082,436	△ 35,510,604
資産合計	1,132,506,440	1,188,410,689	△ 55,904,249
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	49,660,089	54,604,307	△ 4,944,218
未払消費税等	1,752,100	4,337,900	△ 2,585,800
前受金	1,189,690	4,035,200	△ 2,845,510
預り金	1,653,112	1,823,487	△ 170,375
仮受金	0	387,246	△ 387,246
未払法人税等	81,400	324,000	△ 242,600
流動負債合計	54,336,391	65,512,140	△ 11,175,749
2. 固定負債			
退職給付引当金	74,136,849	110,083,684	△ 35,946,835
固定負債合計	74,136,849	110,083,684	△ 35,946,835
負債合計	128,473,240	175,595,824	△ 47,122,584
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	750,203,544	750,203,544	0
(うち基本財産への充当額)	(750,203,544)	(750,203,544)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	253,829,656	262,611,321	△ 8,781,665
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,004,033,200	1,012,814,865	△ 8,781,665
負債及び正味財産合計	1,132,506,440	1,188,410,689	△ 55,904,249

# 貸借対照表内訳表

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引 消去	合計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	247,066,145	13,128,823	40,730,142	0	300,925,110
未収金	4,749,825	662,367	0	0	5,412,192
前払金	7,987	0	0	0	7,987
前払費用	589,319	0	0	0	589,319
流動資産合計	252,413,276	13,791,190	40,730,142	0	306,934,608
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	210,500,000	0	210,500,000	0	421,000,000
定期預金合計	164,601,772	0	164,601,772	0	329,203,544
基本財産合計	375,101,772	0	375,101,772	0	750,203,544
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	73,415,500	174,871	546,478	0	74,136,849
特定資産合計	73,415,500	174,871	546,478	0	74,136,849
(3) その他固定資産					
車両運搬具	4,403,079	0	0	0	4,403,079
什器備品	4,833,008	0	0	0	4,833,008
減価償却累計額	△ 8,437,735	0	0	0	△ 8,437,735
電話加入権	145,600	0	0	0	145,600
投資有価証券	278,597	0	0	0	278,597
長期前払費用	8,890	0	0	0	8,890
その他固定資産合計	1,231,439	0	0	0	1,231,439
固定資産合計	449,748,711	174,871	375,648,250	0	825,571,832
資産合計	702,161,987	13,966,061	416,378,392	0	1,132,506,440
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金	49,172,067	297,277	190,745	0	49,660,089
未払消費税等	991,184	760,916	0	0	1,752,100
前受金	1,003,150	186,540	0	0	1,189,690
預り金	1,653,112	0	0	0	1,653,112
未払法人税等	0	81,400	0	0	81,400
流動負債合計	52,819,513	1,326,133	190,745	0	54,336,391
2. 固定負債					
退職給付引当金	73,415,500	174,871	546,478	0	74,136,849
固定負債合計	73,415,500	174,871	546,478	0	74,136,849
負債合計	126,235,013	1,501,004	737,223	0	128,473,240
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	375,101,772	0	375,101,772	0	750,203,544
(うち基本財産への充当額)	(375,101,772)	(0)	(375,101,772)	(0)	(750,203,544)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産					
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	575,926,974	12,465,057	415,641,169	0	1,004,033,200
負債及び正味財産合計	702,161,987	13,966,061	416,378,392	0	1,132,506,440



**正味財産増減計算書**  
平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	8,808,061	6,103,292	2,704,769
基本財産運用益計	8,808,061	6,103,292	2,704,769
特定資産運用益			
退職手当積立金利息収入	14,317	40,652	△ 26,335
特定資産運用益計	14,317	40,652	△ 26,335
事業収益			
指導員派遣事業収入	162,800	152,600	10,200
スポーツイベント誘致促進事業委託金収入	1,080,000	0	1,080,000
スポーツ教室参加料収入(運動公園)	10,010,000	10,055,150	△ 45,150
スポーツ教室託児料収入(運動公園)	172,400	125,400	47,000
スポーツ大会参加料収入(運動公園)	100,500	122,500	△ 22,000
スポーツ教室参加料収入(武道館)	4,147,250	4,990,000	△ 842,750
スポーツ教室託児料収入(武道館)	25,000	66,000	△ 41,000
スポーツ大会参加料収入(武道館)	369,000	301,500	67,500
広域スポーツセンター事業委託金収入	1,080,000	1,080,000	0
講習会参加料収入	50,600	32,760	17,840
運動公園管理運営委託金収入	199,105,000	202,513,000	△ 3,408,000
運動公園施設利用料収入	34,242,434	34,109,595	132,839
運動公園レストハウス使用料収入	1,806,640	1,806,640	0
武道館管理運営委託金収入	159,032,560	152,621,320	6,411,240
武道館施設利用料収入	36,306,925	59,770,455	△ 23,463,530
運動公園自動販売機収入	10,946,439	10,743,061	203,378
武道館自動販売機収入	3,353,813	4,274,151	△ 920,338
事業収益計	461,991,361	482,764,132	△ 20,772,771
受取補助金等			
日本武道館補助金収入	1,376,758	1,330,767	45,991
受取補助金等計	1,376,758	1,330,767	45,991
雑収益			
普通預金利息収入	240	171	69
運動公園普通預金利息収入	236	196	40
武道館普通預金利息収入	189	165	24
定期預金利息収入	25,138	64,642	△ 39,504
運動公園定期預金利息収入	8,820	12,961	△ 4,141
武道館定期預金利息収入	856,413	10,135	846,278
武道館雑収入	58,100	60,000	△ 1,900
その他雑収入	0	10,000	△ 10,000
雑収益計	949,136	158,270	790,866
経常収益計	473,139,633	490,397,113	△ 17,257,480
(2) 経常費用			
事業費			
給料・職員手当	108,691,525	106,757,913	1,933,612
臨時雇賃金	40,407,793	43,417,542	△ 3,009,749
退職給付費用	2,278,821	8,247,986	△ 5,969,165
福利厚生費	308,901	295,080	13,821
法定福利費	24,918,603	23,961,493	957,110
旅費交通費	1,633,368	2,609,379	△ 976,011
通信運搬費	1,638,577	1,648,821	△ 10,244
減価償却費	439,746	317,281	122,465
消耗品費	9,491,588	12,273,137	△ 2,781,549
原材料費	4,392,890	6,833,268	△ 2,440,378
修繕費	19,296,836	17,423,667	1,873,169
印刷製本費	2,623,482	2,923,074	△ 299,592
燃料費	8,442,917	8,618,398	△ 175,481
光熱水費	66,699,925	65,287,656	1,412,269
賃借料	9,579,513	9,352,254	227,259
保険料	1,203,601	1,280,323	△ 76,722
諸謝金	7,088,500	9,723,000	△ 2,634,500
租税公課	12,656,700	14,537,400	△ 1,880,700
負担金	1,473,978	1,401,807	72,171
支払補助金(事業)	250,000	1,863,000	△ 1,613,000
委託費	154,583,102	147,191,626	7,391,476
手数料	306,288	367,524	△ 61,236
事業費計	478,406,654	486,331,629	△ 7,924,975

管理費			
給料・職員手当	1,568,604	1,517,254	51,350
臨時雇賃金	84,932	70,009	14,923
退職給付費用	74,892	204,832	△ 129,940
福利厚生費	2,440	2,495	△ 55
法定福利費	215,841	215,522	319
旅費交通費	87,982	72,881	15,101
通信運搬費	104,338	36,288	68,050
消耗品費	243,447	106,241	137,206
印刷製本費	0	6,480	△ 6,480
光熱水費	259,166	259,237	△ 71
負担金	58,400	69,200	△ 10,800
委託費	699,408	745,696	△ 46,288
手数料	25,628	24,980	648
交際費	8,166	0	8,166
管理費計	3,433,244	3,331,115	102,129
経常費用計	481,839,898	489,662,744	△ 7,822,846
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,700,265	734,369	△ 9,434,634
当期経常増減額	△ 8,700,265	734,369	△ 9,434,634
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 8,700,265	734,369	△ 9,434,634
法人税、住民税及び事業税	81,400	324,000	△ 242,600
当期一般正味財産増減額	△ 8,781,665	410,369	△ 9,192,034
一般正味財産期首残高	262,611,321	262,200,952	410,369
一般正味財産期末残高	253,829,656	262,611,321	△ 8,781,665
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	750,203,544	750,203,544	0
指定正味財産期末残高	750,203,544	750,203,544	0
III 正味財産期末残高	1,004,033,200	1,012,814,865	△ 8,781,665



## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準

満期保有目的の債券のため、購入時の取得価額によっている。

(償却原価法については、取得価額と債権金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)

#### (2) 固定資産の原価償却の方法

什器備品の原価償却は定率法によっている。

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金の計上基準は、期末退職給与の相当額を計上している。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	482,418,700	0	61,418,700	421,000,000
定期預金	267,784,844	61,418,700	0	329,203,544
小 計	750,203,544	61,418,700	61,418,700	750,203,544
特定資産				
退職給付引当預金	110,083,684	2,353,713	38,300,548	74,136,849
小 計	110,083,684	2,353,713	38,300,548	74,136,849
合 計	860,287,228	63,772,413	99,719,248	824,340,393

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	指定正味財産 からの充当額	一般正味財産 からの充当額	負 債 に 対応する額
基本財産				
投資有価証券	421,000,000	421,000,000	0	0
定期預金	329,203,544	329,203,544	0	0
小 計	750,203,544	750,203,544	0	0
特定資産				
退職給付引当預金	74,136,849	0	0	74,136,849
小 計	74,136,849	0	0	74,136,849
合 計	824,340,393	750,203,544	0	74,136,849

4 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減価償却累計額	当 期 末 残 高
車両（巡回指導車）	1,894,000	1,893,999	1
車両（軽土砂ダンプ）	1,239,000	1,238,999	1
車両（日産ノート）	1,270,079	1,270,078	1
車両運搬具計	4,403,079	4,403,076	3
大型会議用テーブル	920,808	122,467	798,341
放送設備	145,800	145,799	1
書類戸棚	280,000	279,999	1
テレビ・ビデオ	269,000	268,999	1
電子掲示板	614,000	613,998	2
デマンド監視システム	642,000	641,999	1
グループウェア	942,000	941,999	1
カラーリング用具	1,019,400	1,019,399	1
備 品 計	4,833,008	4,034,659	798,349
合 計	9,236,087	8,437,735	798,352

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類 及 び 銘 柄	帳簿価額	時 価	評 価 損 益
第334回利付国債	100,197,334	104,240,000	4,042,666
第150回利付国債	100,000,000	116,810,000	16,810,000
静岡県平成26年度第5回公募公債	21,081,263	21,718,851	637,588
第12回大阪府公募公債	100,000,000	114,509,300	14,509,300
東京都公募公債（20年）第32回	100,000,000	112,745,500	12,745,500
合 計	421,278,597	470,023,651	48,745,054

## 附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	110,083,684	2,353,713	38,300,548	0	74,136,849

# 財産目録

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金		運転資金として	957,932
定期預金		運転資金として	216,000,000
普通預金	愛媛銀行県庁支店(普)3673305(事業)	運転資金(事業団分)として	14,772,368
	愛媛銀行県庁支店(普)0568338(武管)	運転資金(武道館分)として	24,921,231
	愛媛銀行県庁支店(普)0568637(運管)	運転資金(運動公園分)として	40,110,133
	伊予銀行 愛媛県庁支店	運転資金(事業団分)として	3,894,049
	愛媛県信連 愛媛県庁支店	運転資金(事業団分)として	269,392
	三井住友信託銀行松山支店	運転資金(事業団分)として	5
未収金		管理運営委託金収入他	5,412,192
前払金		労働保険料	7,987
前払費用		労働保険料充当額他	589,319
<b>流動資産合計</b>			<b>306,934,608</b>
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券		公益目的保有財産と公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務または活動の用に供する財産とで折半しており、運用益を公益目的事業と法人の財源として使用している。	421,000,000
定期預金(基)(指定)		公益目的保有財産と公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務または活動の用に供する財産とで折半しており、運用益を公益目的事業と法人の財源として使用している。	329,203,544
特定資産			
退職給付引当資産		職員18名に対する退職金の支払いに備えたもの	74,136,849
その他固定資産			
車両運搬具	巡回指導車他	公益目的保有財産であり、各事業で使用している。	4,403,079
什器備品	放送設備他	公益目的保有財産であり、各事業で使用している。	4,833,008
減価償却累計額			△ 8,437,735
電話加入権		公益目的保有財産であり、各事業で使用している。	145,600
投資有価証券		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	278,597
長期前払費用		公益目的保有財産であり、各事業で使用している。	8,890
<b>固定資産合計</b>			<b>825,571,832</b>
<b>資産合計</b>			<b>1,132,506,440</b>
(流動負債)			
未払金		各事業及び管理業務の未払	49,660,089
未払消費税等		消費税の未払	1,752,100
前受金		施設利用料	1,189,690
預り金	所得税		273,047
	住民税		402,800
	健康保険料		363,828
	厚生年金保険料		612,135
	武道館 電気代		602
	電話代金		80
	コピー代金		620
未払法人税等		法人税等の未払	81,400
<b>流動負債合計</b>			<b>54,336,391</b>
(固定負債)			
退職給付引当金		職員18名に対する退職金の支払いに備えたもの	74,136,849
<b>固定負債合計</b>			<b>74,136,849</b>
<b>負債合計</b>			<b>128,473,240</b>
<b>正味財産</b>			<b>1,004,033,200</b>

# 平成 29 年度監査報告

公益財団法人愛媛県スポーツ振興事業団

理事長 白石 省三 殿

私たち監事は、平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

平成 30 年 5 月 16 日

公益財団法人愛媛県スポーツ振興事業団

監 事 神野一仁 

監 事 竹田一郎 